

CASBEE-建築(新築)2014年版
 ヤマウチメディア インベーションセンター新築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

スコアシート

竣工段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.4
Q1 室内環境			0.38			3.6
1 音環境		3.4	0.15			3.4
1.1 騒音		3.0	0.40			
1.2 遮音		4.2	0.40			
1 開口部遮音性能	T-2仕様を使用している	5.0	0.60			
2 界壁遮音性能		3.0	0.40			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						
1.3 吸音		3.0	0.20			
2 温熱環境		3.0	0.35			3.0
2.1 室温制御		3.0	0.50			
1 室温		3.0	0.38			
2 外皮性能		3.0	0.25			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38			
2.2 湿度制御		3.0	0.20			
2.3 空調方式		3.0	0.30			
3 光・視環境		3.6	0.25			3.6
3.1 昼光利用		3.4	0.30			
1 昼光率		3.0	0.60			
2 方位別開口						
3 昼光利用設備	庇によるライトシェルフ効果、東西にない平面計画	4.0	0.40			
3.2 グレア対策		3.0	0.30			
1 昼光制御		3.0	1.00			
3.3 照度		3.0	0.15			
3.4 照明制御	庇による日射遮蔽効果	5.0	0.25			
4 空気質環境		4.5	0.25			4.5
4.1 発生源対策		5.0	0.50			
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆を壁・天井・床材に90%以上採用	5.0	1.00			
4.2 換気		3.6	0.30			
1 換気量		3.0	0.33			
2 自然換気性能		3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮	給排水の設置方位が異なり、6M以上離隔を確保	5.0	0.33			
4.3 運用管理		4.5	0.20			
1 CO ₂ の監視	運用による管理指針を作成される予定。	4.0	0.50			
2 喫煙の制御	喫煙室を設け、空調面より負圧管理をとっている。	5.0	0.50			
Q2 サービス性能			0.30			3.6
1 機能性		3.9	0.40			3.9
1.1 機能性・使いやすさ		3.6	0.40			
1 広さ・収納性	9㎡以上	5.0	0.33			
2 高度情報通信設備対応	OAフロア対応、及び20KVA以上の電源を設置。	5.0	0.33			
3 バリアフリー計画		1.0	0.33			
1.2 心理性・快適性		4.3	0.30			
1 広さ感・景観	事務室天井高さ2.9M以上	5.0	0.33			
2 リフレッシュスペース	リフレッシュスペース+自販機の設置	5.0	0.33			
3 内装計画		3.0	0.33			
1.3 維持管理		4.0	0.30			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保	各項目の維持管理を容易化している。	5.0	0.50			
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30			3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.50			
1 耐震性		3.0	0.80			
2 免震・制振性能		3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30			
1 躯体材料の耐用年数						
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.25			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	金属製やガラス製の仕上げ材を多く使用し更新時期を長くしている。	5.0	0.13			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.13			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.25			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.25			

2.4 信頼性			3.0	0.20			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
5	通信・情報設備		3.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.8	0.30			3.8
3.1 空間のゆとり			4.2	0.30			
1	階高のゆとり	1F=4.6M, 2F-3F=4.2M	5.0	0.60			
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40			
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30			
3.3 設備の更新性			4.2	0.40			
1	空調配管の更新性	天井面取外し可能金属パネルによる更新性を向上。	4.0	0.20			
2	給排水管の更新性	天井面取外し可能金属パネルによる更新性を向上。	4.0	0.20			
3	電気配線の更新性	天井面取外し可能金属パネルによる更新性を向上。	5.0	0.10			
4	通信配線の更新性	天井面取外し可能金属パネルによる更新性を向上。	5.0	0.10			
5	設備機器の更新性	1F外部や機械室(直天井)部に機器を集約している。	5.0	0.20			
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)				0.32			3.0
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30			3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30			3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性							3.5
LR1 エネルギー				0.40			3.1
1 建物外皮の熱負荷抑制			3.0	0.17			3.0
2 自然エネルギー利用		太陽光発電の設置、地中熱利用クールチューブの設置	4.0	0.10			4.0
3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 0.97 住宅(専有部) 0.83	3.0	0.52			3.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)			3.0	1.00			
集合住宅の評価(3c)							
4 効率的運用			3.0	0.21			3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00			
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		3.0	0.50			
集合住宅の評価							
4.1	モニタリング						
4.2	運用管理体制						
LR2 資源・マテリアル				0.30			3.8
1 水資源保護			3.4	0.20			3.4
1.1	節水	節水コマ、節水型便器の採用	4.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70			
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減			3.9	0.60			3.9
2.1	材料使用量の削減	チェック項目通りに計画をしている	4.0	0.10			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20			
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	タイルカーペット、壁紙、シャワーユニット	5.0	0.20			
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.10			
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	チェック項目通りに計画をしている	5.0	0.20			
3 汚染物質含有材料の使用回避			4.3	0.20			4.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用	仕上げ材、設備材に有害物質を含まない材料の選定を実施	5.0	0.30			
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70			
1	消火剤	チェック項目通りに計画をしている	4.0	0.33			
2	発泡剤(断熱材等)	チェック項目通りに計画をしている	5.0	0.33			
3	冷媒		3.0	0.33			
LR3 敷地外環境				0.30			3.7
1 地球温暖化への配慮		更新時期の長い材料、機器運用エネルギーの低減を実施。	5.0	0.33			5.0
2 地域環境への配慮			3.2	0.33			3.2
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			4.0	0.25			
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25			
3	交通負荷抑制	自転車等の利用促進を実施し、駐輪できるスペースを確保。	5.0	0.25			
4	廃棄物処理負荷抑制	分別の徹底をルール化しており廃棄物の分別や削減を計画。	5.0	0.25			
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33			3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40			
1	騒音		3.0	0.50			
2	振動		3.0	0.50			
3	悪臭						
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.70			
2	砂塵の抑制						
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30			
3.3 光害の抑制			3.0	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70			
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			